



草津市

平成●年●月

草津川跡地利用基本計画（案）



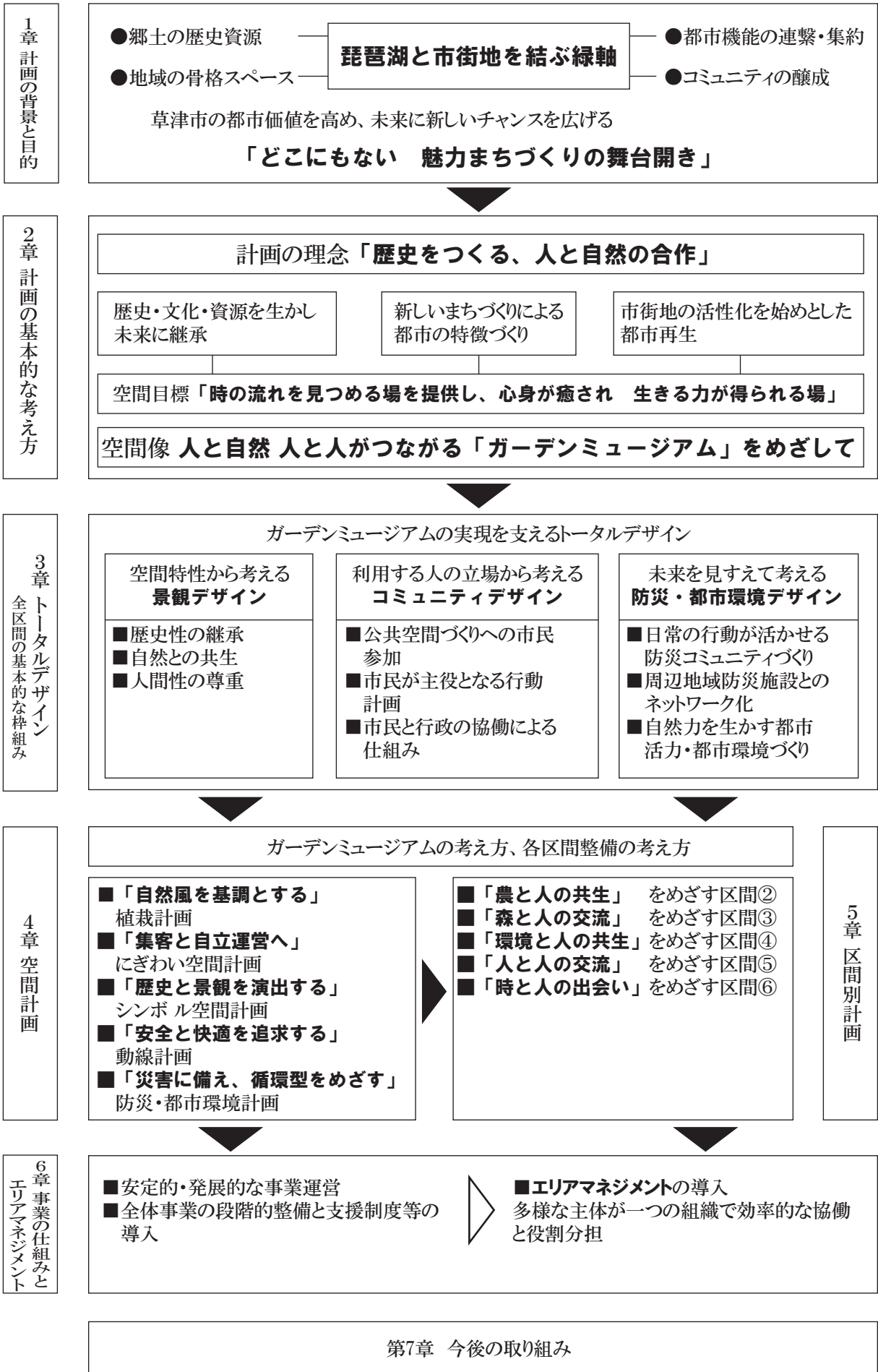
人と自然 人と人がつながる

ガーデンミュージアムをめざして

どこにもない
魅力まちづくりの舞台開き



草津川跡地利用基本計画の全体構成のあらまし



～草津川跡地利用基本計画 目次～

第1章 計画の背景と目的

1.1 草津川跡地の意義.....	1
1.2 計画の視点と目的	2

第2章 計画の基本的な考え方

2.1 基本理念.....	4
2.2 計画目標.....	4
2.3 目標達成に向けての基本的戦略.....	5
2.4 空間目標と空間像.....	6
2.5 ガーデンミュージアムの整備の方向性.....	7

第3章 トータルデザイン 全区間の基本的な枠組み

3.1 トータルデザインとは.....	9
3.2 トータルデザインの構成	9
3.3 景観デザイン	11
(1)景観デザインのコンセプト	11
(2)景観デザインを具現化するための工夫	12
(3)ガーデンミュージアムの構成要素.....	14
3.4 コミュニティデザイン	15
(1)コミュニティデザインとは.....	15
(2)コミュニティデザインのコンセプト	15
(3)コミュニティデザインの取り組み(草津川跡地でのコミュニティデザインの考え方).....	16
(4)草津川跡地のエリアマネジメントとは.....	17
(5)市民参加による活動に向けて	18
3.5 防災・都市環境デザイン	19
(1)防災・都市環境デザインとは.....	19
(2)防災・都市環境デザインのコンセプト	19
(3)防災機能の時間的な考え方	21

第4章 空間計画

4.1 空間計画の全体像.....	22
(1)ガーデンミュージアムの考え方	22
(2)各区分整備の考え方.....	23

(3)全体配置計画.....	24
4. 2 「自然風を基調とする」植栽計画.....	25
(1)植栽計画の考え方.....	25
(2)基調となる植栽樹種.....	26
(3)各ガーデンにおける植栽例.....	29
4. 3 「集客と自立運営へ」にぎわい空間計画.....	30
(1)にぎわい空間計画の考え方.....	30
(2)にぎわい施設計画.....	30
4. 4 「歴史と景観を演出する」シンボル空間計画.....	36
(1)シンボル空間計画の考え方.....	36
(2)堤体の特性を生かしたシンボル空間.....	36
(3)歴史的資源を生かしたシンボル空間.....	37
(4)交差点を生かしたシンボル空間.....	39
(5)日常空間のシンボル空間化.....	39
(6)シンボル空間の整備手法.....	39
4. 5 「安全と快適を追求する」動線計画.....	40
(1)動線計画の考え方.....	40
(2)道路計画.....	42
(3)交差点計画.....	45
4. 6 「災害に備え、循環型を目指す」防災・都市環境計画.....	47
(1)防災施設計画の考え方.....	47
(2)アクセス路の整備.....	51
(3)防災拠点のネットワーク化.....	52
(4)広域防災への対応.....	53
(5)都市環境計画の考え方.....	54
4. 7 基盤整備計画.....	58
(1)造成計画.....	58
(2)供給処理計画.....	59

第5章 区間別計画

5. 1 区間②基本計画～農と人の共生～.....	60
5. 2 区間③基本計画～森と人の交流～.....	62
5. 3 区間④基本計画～環境と人の共生～.....	65
5. 4 区間⑤基本計画～人と人の交流～.....	67
5. 5 区間⑥基本計画～時と人の出会い～.....	71

第6章 事業の仕組みとエリアマネジメント

6. 1 事業の仕組み.....	73
------------------	----

(1)安定的・発展的な事業運営	73
(2)全体事業の段階的整備と支援制度などの導入	74
6. 2 エリアマネジメント	74
(1)草津川跡地のエリアマネジメントの仕組み	74
(2)エリアマネジメント協議会(仮称)の役割	75
(3)「まちづくり会社」の役割	76
(4)エリアマネジメントによる波及効果	76

第7章 今後の取り組み

7. 1 今後の進め方	77
(1)効果的な段階整備の推進	77
(2)事業進捗・事業効果の評価・検証	77
(3)協働の基盤づくり	78
7. 2 市民参加の促進	79
(1)運営、維持管理に向けた仕組みづくり	79
(2)設計・施工段階における市民参画	79
(3)ガーデンミュージアムの維持管理について	79
7. 3 事業の推進に向けて	80
(1)国道1号平面化に向けた調整	80
(2)中心市街地活性化基本計画との連携	81
(3)関連事業との連携	82
(4)整備のプライオリティーの設定	82
(5)堤外民地の整理	82
(6)交通ネットワークの向上	82
7. 4 基本設計における検討事項	83
(1)地形特性を考慮した設計検討の実施	83
(2)自然力の導入について	84
(3)コスト縮減の検討	85
参考資料 用語解説	86

